

「歴史的建築物活用ネットワーク」第5回会議 ～歴史的建築物活用のための地域ルール最新事例～

2013年9月に設立した歴史的建築物活用ネットワーク（HARNET）は、各地で「歴史的建築物」の保存・活用の制度構築を行い、その価値を次世代に承継する取組を全国に普及するための全国ネットワークとして、自然と暮らしの循環を見つめ直し、歴史によって耕されてきた建築物に手をかけ続けることで、後世にその豊かさを継承することを目指しています。今年度も、自治体ごとに特徴のある多様な目的や運用の仕組みなどを持った事例が生まれています。

本会議は、こうした動きに対する政府の新しい支援策や制度への理解を深め、条例を制定した自治体の最新事例を学ぶことを目的に開催します。

◆日時・場所◆

日時：2018年3月17日（土）16時30分～18時30分（終了後19時より懇親会）

場所：KGU関内メディアセンター 神奈川県横浜市中区太田町2-23
横浜メディア・ビジネスセンタービル8階

参加費：1,000円 *受付にてお支払いください

◆内容◆（敬称略）

【開会】安藤邦廣 筑波大学名誉教授

【制度説明】歴史的建築物活用に関する制度説明と最新動向
国土交通省住宅局建築指導課企画専門官 松井 康治

◇事例報告◇（4地域 各15分）

「歴史的建築物活用のための地域ルールづくり最新事例」
群馬県富岡市、岡山県津山市、神奈川県箱根町、愛媛県内子町

◇ディスカッション◇

上記報告者、安藤邦廣 筑波大学、後藤治 工学院大学、
西村幸夫 東京大学（コーディネーター）

◆懇親会◆ 19:00～21:00

bankart1929（横浜市中区海岸通3-9）にて開催

会費：3,000円 *受付にてお支払いください

◆参加申込方法

メールにて、件名に「全国会議 第5回申込」、文中にお名前、ご所属、懇親会参加有無を記載し、事務局info@h-ar.net までお送りください